I·O DATA

B-MANU201657-01

BRD-S12EK 取扱説明書

この度は、「BRD-S12EK」(以下、本製品と呼びます。)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に[本書]をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

ハードウェア保証書について

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

動作環境の確認

	3D映像再生時※2	Blu-ray Disc/DVD再生、書込時※3
対応機種※1	本製品が取付可能なドライブベイ（5インチベイ）とSerial ATAインターフェイス※4を搭載したDOS/V	
対応OS	Windows 7（64/32bit）	Windows 7（64/32bit）、Windows Vista(32bit) Windows XP Service Pack 2以降
搭載CPU	Intel： Core 2 Duo E6400(2.13GHz)以上 AMD： Athlon 64 X2 3800+ 2.0 GHz 以上	
メモリー	1GB以上	
グラフィックアクセラレーターボード※5	NVIDIA製 GeForce GT240以降	NVIDIA社製GeForce8400GS以上 AMD社製Radeon HD 2400以上 Intel GMA X 4500HD（Windows 7/Vistaのみ）
ディスプレイ	120Hz駆動対応ディスプレイ※6 （NVIDIA 3DVision対応）	1024×768ピクセル以上の解像度（HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載）
ハードディスク	空き容量 30GB以上（Blu-ray映像編集時は60GB以上推奨）	
インターネット	本製品をご利用の際には 、インターネット接続環境が必要です。	
対応メディア※7	●BD：BD-R、BD-RE※8、BD-ROM ●CD：CD-R、CD-RW、CD-ROM	●DVD：DVD+R※9、DVD+RW、DVD-R※10、DVD-RW、DVD-RAM※11、DVD-ROM

※1 より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン「PIO」にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/

※2 3D映像の視聴には専用の3D対応メガネ NVIDIA製3D Vision が必要です。

※3 チップセット：i945以上またはAMD780以上が必要です。

※4 ●Intel 915以降のチップセット、ICH6以降を搭載したパソコンに対応しております。
●増設されたSerial ATA接続インターフェイスには対応しておりません。
●本製品にはSerial ATAケーブル及びSerialATA電源ケーブルは添付しておりません。パソコン本体に添付されていない場合は別途ご用意ください。

※5 グラフィックアクセラレータボードは以下の条件を満たしている必要があります。
・PCI-Express接続
・ビデオメモリー256MB以上を搭載
・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載
・COPPに対応している最新のドライバーがインストールされていること
・最新のドライバーがインストールされていること

※6 ディスプレイへの接続はディスプレイ添付のDVIケーブルをお使いください。

※7 ●書き込みは12cmメディアのみ対応しております。
●BD・DVD・CDへの書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※8 カートリッジタイプのBD-REメディアには対応しておりません。

※9 2層DVD+Rメディアにマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。

※10 2層DVD-Rメディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。

※11 カートリッジから取り出し不可能なメディア（TYPE I）および2.6GB/面のメディアには対応しておりません。

使用上のご注意

●本製品はドライブベイ（5インチベイ）搭載タイプです。ドライブベイに空きが無い場合は、あらかじめ搭載済みのドライブを取り外す必要があります。

●取り付け後、フロントパネルが操作可能な機種でご使用いただけます。

●本製品で書込みをおこなったBDメディアは、カートリッジタイプのBD-REメディアを使用するレコーダーでは使用できません。

●BD-R、BD-RE、DVD+R、DVD+RW、DVD-R、DVD-RWメディアで作成したBD・DVDビデオは、既存のプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。

●上記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。

●アクセスランプの点灯/点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

●お使いのパソコンによってはBIOS設定が必要です。本製品が認識されない場合は、パソコンのBIOSを確認してください。パソコンのBIOSの設定方法はパソコンの取扱説明書をご覧ください。

●Serial ATAインターフェイスをRAIDモードで設定しないでください。

●本製品を長時間使用した場合は、いったんメディアを取り出し、数分おいてから書き込みを行ってください。

製品仕様

インターフェイス仕様	Serial ATA
設置条件	設置方向：水平、垂直（垂直は12cmメディアのみ対応）
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング
書き込みエラー回避機能	搭載
CPRM対応	○（読み込み/書き込み）
最大書き込み/読み込み速度	（下表参照）
電源仕様	DC +5V±5%、+12V±10%
動作温度	+5〜+35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）
動作湿度	20%〜80%（結露なきこと）
外形寸法	146(W)x172(D)x41.3(H)mm (ベゼルを除く)
質量	約800g

最大書き込み/読み込み速度

BD	1層-R	2層-R	1層-R(LTH)	1層-RE	2層-RE	1層ROM	2層ROM
書き込み	×12	×12	×6	×2	×2	-	-
読み込み	×10	×8	×6	×8	×6	×10	×8

DVD	1層+R	2層+R	+RW	1層-R	2層-R	-RW	RAM	1層ROM	2層ROM
書き込み	×16	×8	×8	×16	×8	×6	×12	-	-
読み込み	×16	×12	×12	×16	×12	×12	×12	×16	×12

CD	-R	-RW	ROM
書き込み	×48	×24	-
読み込み	×48	×40	×48

※ BD×1の転送速度はDVDの×3.25に相当します。

※ Blu-ray DiscとDVD-RAMにおいて、ベリファイ書き込みを行った場合、実際の書き込み速度は、約半分になります。

各部の名称・機能

シリアル番号(S/N)をメモします

シリアル番号(S/N)は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。(例:A0A0000000XX)
シリアル番号(S/N)を下の枠にメモしてください。

シリアル番号(S/N)は以下の際に必要な場合があります。

ファームウェア等のダウンロード	http://www.iodata.jp/lib/
ユーザー登録	http://www.iodata.jp/regist/

ご注意

●アクセスランプの点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

●本製品はクラス1レーザー製品です。
レーザー光線による視力障害の原因となることがありますので、絶対に本製品を分解したり、修理、改造しないでください。

●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。

1 取り付けよう

パソコンにつなぐ

① パソコンの電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

② パソコンのルーフカバー、5インチベイのカバーを外し、本製品を取り付けます。
ルーフカバー、5インチベイのカバーについてはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

③ Serial ATA電源ケーブルをつなぎます。

※本製品にはSerial ATA電源ケーブルを添付しておりません。パソコン本体にSerial ATA電源ケーブルがない場合は、別途ご用意ください。

④ Serial ATAケーブルをつなぎます。

※本製品にはSerial ATAケーブルを添付しておりません。パソコン本体にSerial ATAケーブルがない場合は、別途ご用意ください。

ご注意

ケーブルには向きがあります

Serial ATAケーブルの凸部が右側、Serial ATA電源ケーブルの凸部が左側になるように挿入します。
逆向きでは挿し込めないようになっていますが、無理に挿し込もうとすると、コネクターが破損します。
※パソコンによってSerial ATAケーブルの形状が下図と若干異なる場合があります。Serial ATAケーブルであれば仕様は同じですので、凸部の向きにだけご注意いただき、ご使用ください。

ご注意

ケーブルを抜き挿しするときは、ケーブル部分を引っ張らないでコネクターを持って抜き挿ししてください。

⑤ 添付のネジで本製品を固定します。
パソコンによって、ネジ穴の場所や数が異なります。詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

⑥ パソコンのルーフカバーを取り付け、ケーブルや周辺装置を元に戻します。

確認する

↑（画面例：Windows XP、メディア未挿入、Fドライブとして認識している場合）

アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。
本紙ウラ面【2 用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう】へお進みください。

ご注意

●ドライブ文字(番号)は環境によって異なります。
●ドライブ名称は挿入されているメディアにより異なります。
（例：Windows XPで空のDVD-Rメディアを挿入すると「CD-ROM」と表示されます。）

アイコンが追加されていない場合

●[表示]メニューの[最新の情報に変更]をクリックしてみてください。
●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。
（パソコンの電源を切り、ケーブルを抜き挿ししてください。）
●添付のCD-ROMに収録されているQ&Aをご覧ください。

2 用途にあわせて添付ソフトウェアをインストールしよう

用途に応じて添付ソフトウェアを選択します

再生したい

Corel WinDVD（Corel）

以下の映像を再生することができます。
- ●作成したオリジナルブルーレイディスクやDVDの映像
- ●市販のブルーレイディスクの3D映像
- ●市販のブルーレイディスクやDVDの映像

※既にコーレル社製「WinDVD」がインストールされている場合には、必ずアンインストールしてから本製品添付の「WinDVD BD3D」をインストールしてください。

データを保存したい

nero 9 Essentials Writing Solution（Nero）

ランチャー『Nero StartSmart Essentials』
用途を選ぶだけでデータライティングソフト「Nero Express Essentials」を自動的に起動します。

データライティングソフト『Nero Express Essentials』
データディスクや音楽CDなどを、このソフトウェア一つで簡単に作成することができます。

『Nero 9 Essentials Writing Solution』をインストールすると、上記2つのユーティリティがインストールされます。

メディアの取り出し忘れを防ぐ

QuickDrive クイックドライブLE（I-O DATA）

パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐドライブコントロールユーティリティソフトです。
※本ソフトソフトウェアは製品版QuickDriveの機能限定版です。

映像を保存したい

本製品にはBDオーサリングソフトを添付しておりません。

BDオーサリングソフト等の優待販売について

本製品ご購入のお客様につきましてはコーレル社製ソフトウェア（製品版）を特別価格でご購入いただけます。

●優待販売（ダウンロード販売）ページURL
http://sp.ioplaza.jp/pr/dvrwriting/

ドラッグ&ドロップでデータを書き込みたい

本製品にはパケットライトソフトを添付しておりません。

パケットライトソフトについて

下記手順にて、Nero社ホームページより、無償、ノンサポート版のパケットライトソフト「InCD」をダウンロードすることが可能です。（2011年7月現在）
※「InCD」のご利用は、サポート外となります。あらかじめご了承願います。

●［InCD］ダウンロード手順
①Nero社ホームページにアクセスします。
http://www.nero.com/
②［サポート］→［ツール＆ユーティリティ］の順にクリックします。
③表示されたページより、「InCD」をダウンロードします。
※Windows XPの環境でWinDVD BD3Dをご使用になられる際は、ブルーレイコンテンツが再生できない場合があります。その場合は、パソコンを再起動するか、「InCD」との併用はおやめください。

用途に応じて選択した添付ソフトウェアをインストールします

1. 添付のCD-ROMを本製品に挿入します。
   ※ Windows 7/Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、［はい］（［許可］）をクリックしてください。
2. メニューが表示されたら［インストールする］をクリックします。
3. インストールしたいソフトをクリックします。
4. 画面の指示にしたがって、インストールします。インストール中にそれぞれのシリアル番号/CD-Keyが自動的に入力されますので、あらためて入力しなおす必要はありません。
5. インストール終了後、メニュー画面を終了するには［EXIT］ボタンをクリックします。再起動をうながす画面が表示された場合は、再起動してください。

以上でインストールは完了です。右記にソフトウェアの注意事項や、簡単な使用例を紹介しております。詳しい操作については『画面で見るマニュアル』をご参照ください。

●添付ソフトウェアのシリアル番号
WinDVD BD3D：
Nero 9 Essentials Writing Solution：
※インストール時には異なる　番号が自動的に入力されますが、問題ありません。

AACSキーについて

ブルーレイディスクやAVCRECでは著作権保護されたコンテンツを録画・編集・再生するために著作権保護技術『AACS』を採用しています。ブルーレイディスクやAVCRECを継続的にお使いいただくために、定期的に『AACSキー』を更新してください。
『AACSキー』は再生ソフトウェアからのメッセージにしたがい更新します。（インターネット接続環境が必要です。）
更新しない場合には、著作権保護されたコンテンツの再生ができなくなる可能性があります。（著作権保護されていないコンテンツの再生は可能です。）

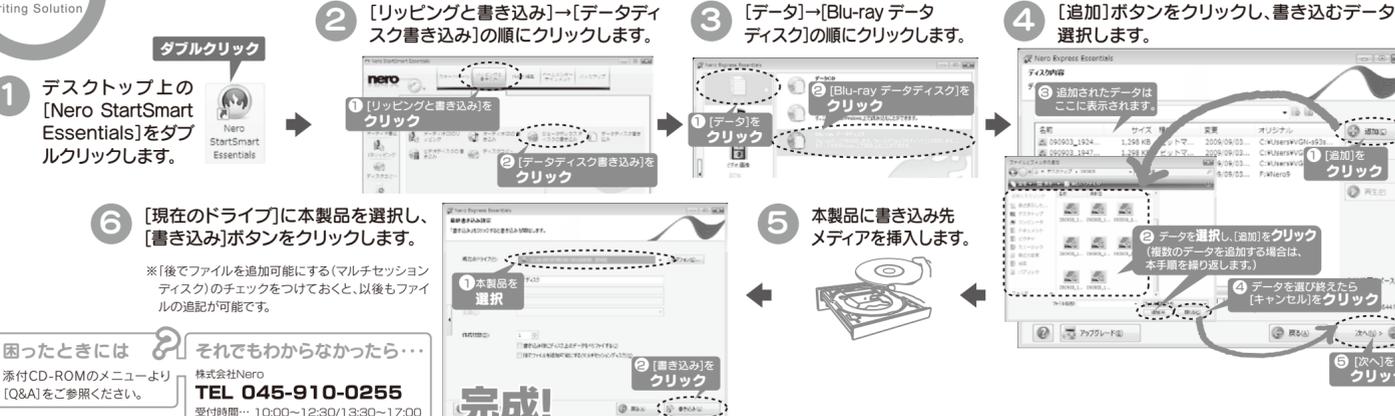
今後、AACSキーの提供についての情報は、当社サポートページにてお知らせいたします。
http://iodata.jp/support/

画面で見るマニュアルの開き方

使ってみよう

詳しい操作については『画面で見るマニュアル』へ

ブルーレイディスクにデータを保存しよう

nero 9 Essentials Writing Solution

1. デスクトップ上の［Nero StartSmart Essentials］をダブルクリックします。

2. ［リッピングと書き込み］→［データディスク書き込み］の順にクリックします。

3. ［データ］→［Blu-ray データディスク］の順にクリックします。

4. ［追加］ボタンをクリックし、書き込むデータを選択します。

5. 本製品に書き込み先メディアを挿入します。
6. ［現在のドライブ］に本製品を選択し、［書き込み］ボタンをクリックします。
   ※「後でファイルを追加可能にする（マルチセッションディスク）のチェックをつけておくと、以後もファイルの追記が可能です。

❶本製品を選択　❷［書き込み］をクリック　完成!

困ったときには
添付CD-ROMのメニューより［Q&A］をご参照ください。

それでもわからなかったら・・・
株式会社Nero
TEL 045-910-0255
受付時間… 10:00〜12:30/13:30〜17:00
月〜金曜日(土日祝、特定休業日は除く)

ブルーレイディスクを再生しよう

Corel WinDVD

1. デスクトップ上の［Corel WinDVD］をダブルクリックします。（ダブルクリック）
2. 再生するブルーレイディスクを挿入します。（自動的にスタート）

困ったときには
添付CD-ROMのメニューより［Q&A］をご参照ください。

それでもわからなかったら・・・
コーレル株式会社インタービデオ テクニカルサポート
TEL 03-3544-8179
受付時間… 10:00〜12:00/13:30〜17:30
月〜金曜日(土日祝祭日ならびにコーレル社指定休業日を除く)

3Dコンテンツを再生するときには・・・

①［ツール］をクリックします。

②［3D再生］をクリックします。（クリック）
③［3D再生を有効にする］にチェックします。

④［モニタータイプ］を［NVIDIA 3D Vision付きモニター］に設定します。

CPRM技術で録画されたDVDを始めて再生するには・・・

認証手続きが必要です。
詳しくは本製品の「画面で見るマニュアル」内、【Blu-ray/DVDビデオを再生しよう】をご覧ください。（添付CD-ROMのメニューより［画面で見るマニュアルを読む］をクリックし、起動します。）

Nero Express Essentialsを使用する際のご注意

- ●本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
- ●省電力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
- ●マルチセッション・マルチボーダー(セッション単位でデータを追記することです。)記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「Nero Express」を起動し、「拡張メニュー」の［ディスク情報］から使用済み容量をご確認ください。
  エクスプローラの［ファイル］メニューの［プロパティ］を選択すると表示される"使用領域"ではOSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
- ●2層DVD±Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- ●一度でも書き込みに失敗したBD-R/DVD+R/-R/CD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗したBD-RE/DVD+RW/-RW/-RAM/CD-RWメディアは「Nero Express」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。なお、書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。
- ●BD-RE/DVD+RW/-RW/-RAM、CD-RWメディアの消去（初期化）は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。
- ●ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
- ●「Nero Express」が対応していないDVD/CDドライブの場合は、読み込み元ドライブ（コピー元）としてご利用いただくことができません。
  本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。　※本製品添付CD-ROMに収録されているソフトウェアは本製品にのみ対応しております。
- ●音楽データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。

WinDVD BD3Dを使用する際のご注意

- ●本製品のリージョンコードは、出荷時状態で「2」に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。
- ●Windows Vista®およびWindows XP環境でCPRM技術で録画されたDVDメディアを再生する場合※は、以下の環境を満たしている必要があります。

≪グラフィックアクセラレータボード≫
- ・PCI-Express接続
- ・最新のドライバがインストールされていること
- ・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載

≪ディスプレイ≫
- ・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載

※操作手順については、本製品の「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

困ったときには

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。
また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

お問い合わせについて

nero 9 Essentials Writing Solution で困ったら…

1. **ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。**
   ［スタート］メニューの［Nero 9］→［マニュアル］から起動します。
2. **ホームページでサポート情報を見る。**
   http://www.nero.com/jpn/support.html
   それでも解決しなかったら
3. **サポートに問い合わせる。**

株式会社Nero
TEL 045-910-0255
受付時間… 10:00〜12:30/13:30〜17:00
月〜金曜日(土日祝、特定休業日は除く)

※お問い合わせの際にシリアル番号が必要な場合があります。
シリアル番号は、［参考：用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう］の［添付ソフトウェアのシリアル番号］にてご確認ください。

http://www.nero.com/jpn/support.html

●E-Mail：上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

Corel WinDVD で困ったら…

1. **ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。**
   各ソフトウェアを起動し、ヘルプ起動します。
2. **ホームページでサポート情報を見る。**
   http://www.corel.jp/support/
   それでも解決しなかったら
3. **サポートに問い合わせる。**

コーレル株式会社
インタービデオ テクニカルサポート
TEL 03-3544-8179
FAX 03-3544-8175
受付時間… 10:00〜12:00/13:30〜17:30
月〜金曜日(土日祝祭日ならびにコーレル社指定休業日を除く)

※お問い合わせの際にシリアル番号が必要な場合があります。
シリアル番号は、［参考：用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう］の［添付ソフトウェアのシリアル番号］にてご確認ください。

http://www.corel.jp/support/

●E-Mail：上記URLに掲載されている専用のメールてフォームにお問い合わせください。

ブルーレイドライブ本体 や QuickDrive で困ったら…

1. **添付のCD-ROMに収録されている画面で見るマニュアルのQ&Aを確認する。**
2. **ホームページでサポート情報を見る。**
   ●製品Q&A、Newsなど
   http://www.iodata.jp/support/
   ●最新サポートソフト
   http://www.iodata.jp/lib/
   それでも解決しなかったら
3. **サポートに問い合わせる。**

株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター
TEL 050-3116-3020
※受付時間　9：00〜17：00　月〜金曜日（祝祭日をのぞく）
FAX 076-260-3360
インターネット：
http://www.iodata.jp/support/

修理について

修理をご依頼される場合は、以下の要領でお送りください。

ハードウェア保証書　メモ　本製品
●氏名　●住所　●電話番号
●FAX 番号　●メールアドレス　●症状
※メモの代わりにWeb掲載の修理依頼書を印刷してご利用いただくと便利です。

梱包は厳重に!
弊社到着までに破損した場合、有料修理となる場合があります。

紛失をさける為 **宅配便・書留ゆうパック** でお送りください。

〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社　アイ・オー・データ機器　修理センター 宛

- ●送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただいております。
- ●有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。(見積無料)
  金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
- ●お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
- ●保証内容については、保証規定に記載されています。
- ●修理品をお送りになる前に製品名とシリアル番号(S/N)を控えておいてください。

修理について詳しくは… **http://www.iodata.jp/support/after/**

商標について

本製品の廃棄について

本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

著作権について

この製品またはソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を得ている素材を制作する手段としてのものです。もしあなた自身が著作権を所有していない場合か、著作権保有者から複製許諾を得ていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償を含む補償義務を負うことがあります。御自身の権利について不明確な場合は、法律の専門家にご相談ください。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/